

2025年度 看護部教育委員会業務計画

教育方針 年度目標	1. 学びあえる教育環境で、自己成長を支援する。 2. 専門職業人として必要な能力を養うため、教育体制を整備し、キャリアアップを目指す。 3. 理論に基づいた看護実践力を高め、日々の看護に生かす。														
	1. 看護・介護に必要な学びの場を提供する。 2. 組織の一員としての態度を養い、常に学ぶ姿勢を維持する。(院外・院内研修参加 e-ラーニング活用) 3. 新入看護職員教育プログラムの確立。考え・判断・行動出来る看護職員の育成。														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当者	備考	
技術支援		排尿エコー (検査課)	心電図 (検査課)		ポジショニング (OT)		摂食嚥下 (PT)			AEDの使い方 (ME)			コメディカル	ベーマースメーカー 呼吸器の取り扱い 心電図 排尿エコーの仕方	
現任教育	看護(院内研修)		感染対策			看護補助者の活用促進		倫理研修					主任会	緩和看護師 12月・1月	
			下部尿路解剖			看護補助者の活用促進	25.看護必要度								
		在宅支援らしい生活を支える	認知症看護	看護管理者研修		意思決定支援			認知症看護						NST研修 認知症看護
					コミュニケーション		フィジカルアセスメント								
	管理者(候補者)研修										ファーストレベル受講者選出	ファーストレベル申し込み			
看護補助者(野原)	集合研修	別紙参照											主任会	看護補助者会と連動	
新入職者教育 (教育委員・各病棟担当者)	オリエンテーション	別紙参照								次年度新入職者教育計画作成			主任会 教育委員会	次年度4月実施 の新入職者オリ エンテーションを 基準に、主任会 と連動し、継続一 貫したプログラム を確立	
	看護技術教育									技術教育者選定・教育準備					
	技術チェック(入職時)												病棟課長		
	中途入職者(各病棟・教育委員)	未経験者	プリセプターにて技術教育、技術チェックを実施〇〇後に夜勤ができる(個人の状況により変更あり)												
	経験者	プリセプターにて技術教育、技術チェックを実施〇〇後に夜勤ができる(個人の状況により変更あり)													
看護症例発表 (主任会教育委員会協働)				研究計画書提出					抄録集録提出		症例発表			2026. 2.7 予定	
院内研修	感染	医療安全	身体拘束	褥瘡									* 上記4項目は2回/年の必須研修実施。研修日時は各委員会と調整、e-ラーニングも活用。		接遇研修(総務)
自己研修(e-ラーニング)	各所属部署	* 各課長は、課題提示された履修状況確認。(年間を通して教育委員会からも課題提示)												年度末教育委員会評価	
	各委員会	各委員会委員長にて履修課題提示・履修チェック(2回/年必須研修活用)													